

あらゆるビジネスシーンで活躍の会員の皆様をご紹介します。

## ビジネス×インタビュー

### 絵本と童話の店 おおきな木

店主 杉山 三四郎さん



#### 子どもの頃の経験は宝物

皆さんは子どもの頃に読んだ絵本を覚えていますか？親に読んでもらった絵本、自分で読んだ絵本など、きつと印象に残っている絵本があるのではないかと思います。私自身もそうですが、子どもの頃の経験は大人になっても宝物のように心に残っています。現代の子どもたちにもたくさん宝物をつくってあげたいと思い続けていた私は、教育に携わる仕事をしてきたサラリーマン時代から絵本・おもちゃ専門店の構想を描いていました。そして15年前、児童書専門店「おおきな木」の開業に至ったのです。

現在では書店経営の傍ら、子どもたちを対象に様々なイベントを開催しています。そのひとつが自然の中で思いっきり遊ぶ「野外塾」。岐阜市周辺の野山を中心にいろんな遊びを繰り広げます。「最近の子どもたちは外で遊ぶなくなった」と言われていますが、外へ出て遊

つてきます。子どもに絵本を読み聞かせるとき大人が子どもと共に楽しみながら読むことで、感動を共有することができるのです。大切なのは大人（親）が一方的に教える「教育」ではなく、子どもと共に学び育つ「共有」であると思います。

### 親子で感動を共有できる 時間と場所を

読んでみると、昆虫を採ったり、魚を捕まえたり、木登りをしたり、その楽しみ方は様々です。一緒に遊ぶ仲間がいて時間や場所があれば、子どもたちは元気に遊んでくれます。自然とふれあい、自由に遊ぶことで、豊かな創造力を育むことができます。そして、これらの経験は宝物となり、子どもたちの成長の土台となっていきます。

#### 親子が共に学び育つ共有

絵本は子ども向けの本だと思われがちですが、実はそうではありません。読んでもらって楽しむ子どもに対して、大人には読む楽しみがあります。「子どものために絵本を生きた」と読みたい。「もっと表現力を磨きたい」と考えている大人の方のために絵本講座を開催しています。演劇の要素を採り入れて詩を読んだり、発声練習をするなど、表現力を高めたいことで絵本を読むこと自体が楽しくな

#### 独自の発想で絵本の楽しさを伝える

絵本はなかなか売れないジャンルの本だと言われていますが、もっと多くの子どもたちに絵本の楽しさを知っていただくために、書店での販売にとどまらず様々な事に挑戦しています。幼稚園や児童館での絵本の読み聞かせや、絵本に曲をつけてギターを弾きながら歌う「絵本ライブ」を行い、曲を収録した絵本CDも制作しています。この「絵本ライブ」は当初は幼稚園などの小さな会場で行っていましたが、今では大ホールでコンサートを開くまでになるなど、大変ご好評をいただいています。その他、新聞等の連載をはじめ、テレビやラジオにも出演し、絵本の楽しさをPRしています。絵本を楽しむことは、親子にとって最高のコミュニケーション手段であると思います。これからは絵本の素晴らしさを伝えていくとともに、子どもたちと共に歌い、遊び、学んでいきたいと思っています。



#### 趣味

音楽、釣り、山歩き、サッカー、スキー等。学生時代にフォークシンガーだった経験を活かし2枚の絵本CDを制作。現在、その第3弾を計画中。



#### 今月の会社データ

絵本と童話の店  
おおきな木

住所 岐阜市伊奈波通3-11  
電話 058-264-2393  
創業内容 絵本・童話販売業  
創業 平成6年